

令和2年度における目標の未達成等に係る是正措置の状況について

令和2年度において目標未達成等が生じた全庁目標は、次の8項目であったが、いずれも所管する局等において、次のとおり自主的に是正措置を講じている。

- ・ 本庁庁舎の床面積当たりの電力使用量
- ・ 出先機関等の庁舎の床面積当たりの電力使用量
- ・ 警察の庁舎の床面積当たりの電力使用量
- ・ 寒川浄水場の電力使用量
- ・ 谷ヶ原浄水場の電力使用量
- ・ 出先機関等のリサイクル率
- ・ 警察のリサイクル率
- ・ 本庁のコピー用紙使用量

<目標未達成の局等における是正措置等>

【プログラム：地球温暖化の防止】

①指標：本庁庁舎の床面積当たりの電力使用量（電力使用量原単位）

令和2年度目標：65.5 kWh/m²以下

令和2年度実績：67.8 kWh/m²（令和元年度実績：65.9 kWh/m²）

自主的な是正措置の内容
空調機の適切な温度管理及び稼働時間調整の実施、こまめな消灯といった照明設備の適切な使用などに努めた。

②指標：出先機関等の庁舎の床面積当たりの電力使用量（電力使用量原単位）

令和2年度目標：27.2 kWh/m²以下

令和2年度実績：28.9 kWh/m²（令和元年度実績：28.7 kWh/m²）

電力使用量原単位が増加した局	電力使用量原単位 (kWh/m ²)		主な所属における自主的な是正措置の内容
	R2 実績	R1 実績	
総務局	45.7	42.7	空調設備の更新、温度や湿度を確認しながら適切な冷暖房及び加湿器の使用に努めた。
健康医療局	85.5	84.0	使用していない場所のOA機器、電気、冷暖房を小まめに消すなど節電に努めた。
産業労働局	30.9	28.4	人がいない部屋及び昼休みの消灯徹底、LED化の推進並びに利用団体に対する節電依頼を行った。
県土整備局	52.7	49.6	OA機器や照明について、昼休みや退庁時に消すよう努めた。また、冷暖房温度管理を徹底した。
地域県政総合センター※	49.3	47.8	使用していない場所のOA機器、電気、冷暖房を小まめに消すなど節電に努めた。

※ 横須賀三浦、県央、湘南、県西の4つのセンターの平均値

③指標：警察の庁舎の床面積当たりの電力使用量（電力使用量原単位）

令和2年度目標：88.5 kWh/m²以下

令和2年度実績：100.5 kWh/m²（令和元年度実績：100.4 kWh/m²）

主な所属における自主的な是正措置の内容
空調機の適切な温度管理及び稼働時間調整の実施、こまめな消灯や電灯の間引きといった照明設備の適切な使用などに努めた。

④指標：寒川浄水場の電力使用量

令和2年度目標：64,000 千 kWh 以下

令和2年度実績：67,334 千 kWh（令和元年度実績：66,720 千 kWh）

自主的な是正措置の内容
浄水場のエネルギー使用量は送水量に大きく左右されており、また、施設の効率化にも限界がきているため大幅なエネルギー削減は難しいが、今後も空調設備を省エネタイプに更新することや老朽化した照明をLEDに変更するなど努めていく。

⑤指標：谷ヶ原浄水場の電力使用量

令和2年度目標：19,992 千 kWh 以下

令和2年度実績：20,408 千 kWh（令和元年度実績：20,038 千 kWh）

自主的な是正措置の内容
浄水場のエネルギー使用量は送水量に大きく左右されており、また、施設の効率化にも限界がきているため大幅なエネルギー削減は難しいが、今後も空調設備を省エネタイプに更新することや老朽化した照明をLEDに変更するなど努めていく。

【プログラム：廃棄物の削減】

①指標：出先機関等のリサイクル率

令和2年度目標：62.0%以上

令和2年度実績：49.7%（令和元年度実績：46.6%）

全庁目標 未達成の局	出先機関等のリサイクル率（%）		主な所属における自主的な是正措置の内容
	R2 実績	R1 実績	
くらし安全 防災局	36.9	35.4	紙をはじめとするごみの分別収集を徹底した。
環境農政局	44.0	54.9	分別収集の徹底や外部利用者・職員に対し、ごみ持ち帰りを積極的に呼び掛けた。
福祉子ども みらい局	16.4	18.0	分別収集、事務用品の再利用、遊休物品制度の活用を徹底して行った。
健康医療局	43.8	44.8	分別収集を徹底するため、収集場所の整理を行った。また、職員に対し、ごみ持ち帰りを積極的に呼び掛けた。
産業労働局	22.3	46.3	紙をはじめとするごみの分別収集を徹底した。
企業庁（浄 水場以外）	12.3	5.0	資源ごみと可燃ごみの分別徹底及び流木の園芸資材用チップ化を行った。
教育局	51.9	53.9	ごみの分別収集を徹底して行った。

※ 局単位での目標設定はないため、全庁目標と比較し、目標に達しなかった局を掲載。

②指標：警察のリサイクル率

令和2年度目標：66.7%以上

令和2年度実績：63.2%（令和元年度実績：62.6%）

主な所属における自主的な是正措置の内容
ごみの分別について徹底し、利用者に対し庁内放送で呼びかけを行った。また、紙ごみはリサイクル可能な溶解処理を行うようにした。

③指標：本庁のコピー用紙使用量

令和2年度目標：4,900万枚以下

令和2年度実績：4,941万枚（令和元年度実績：5,592万枚）

コピー用紙 使用量が増 加した局	一人当たりのコピー 用紙使用量(枚/人)			局における自主的な是正措置の内容
	R2 実績	R2 目標※	R1 実績	
健康医療局	15,433	—	12,893	裏面利用及び行政文書管理システムの活用を徹底し、削減に努めた。
議会局	9,640	—	9,119	両面印刷及び必要最低限のみの印刷により、削減に努めた。
監査事務局	7,593	—	7,466	放置プリント禁止の徹底、両面コピー・裏面利用の徹底により、削減に努めた。

※ 令和2年度については、新型コロナウイルス感染症対策の影響により、例年と状況が大きく異なるため、局別の目標設定は行わなかった。

<参考> 神奈川県環境マネジメントシステム運営要綱(抜粋)

(是 正)

第12条 環境管理統括者、局環境管理責任者、所属環境管理責任者及び庁舎管理者は、前条に定める点検の結果、目標の未達成等が生じた場合（潜在する場合を含む。）には、その状況及び原因を調査し、必要な是正措置（予防措置を含む。以下同じ。）を講じるものとする。

2 所属環境管理責任者及び庁舎管理者は、前項に定める是正措置を実施した場合は、当該措置の内容を、環境マネジメントシステム事務局長が別に定める日までに、局環境管理責任者に報告する。

3 局環境管理責任者は、第1項に定める是正措置を実施した場合は、当該措置の内容を、環境マネジメントシステム事務局長が別に定める日までに、環境マネジメントシステム事務局長に報告する。

4 是正の方法は、環境マネジメントシステム事務局長が別に定める。